

心筋安静(MIBG)シンチグラフィ検査をお受けになる患者様へ

心筋シンチグラフィ(MIBG)について

・心臓の交感神経や自律神経の障害を調べる検査です。

被ばくについて

- ・使用する放射性医薬品は微量で速やかに排泄されますので、放射線被ばくによる影響は極めて低いです。医師の判断の下、検査の必要性が被ばくのリスクを十分に上回ると考えられる場合にのみ検査を行います。
- ・当院では医療被ばくガイドラインをもとに線量管理を行い、放射線による被ばくを必要最小限になるように努めています。

検査所要時間

- ・交感神経の状態を反映するお薬(放射性医薬品)を注射し、約 15 分後と約 3～4 時間後に撮影します。
- ・待ち時間を含めて 5 時間程かかります。

検査前の注意事項

- ・食事・水分の制限はありません。
- ・検査結果に影響を及ぼす可能性がありますので、レセルピン又は三環系抗うつ薬の休薬が必要です。(必ず主治医にご相談ください)

検査の流れ

検査前にはあらかじめトイレを済ませておいてください。検査のための点滴をして RI 室へ案内します。

- ① RI 室で検査のためのお薬(放射性医薬品)を注射します。
- ② 注射をしてから 15 分後に 1 回目の撮影、3～4 時間後に 2 回目の撮影をします。検査用のベッドに仰向けに寝て、約 10 分間撮影をします。
(1 回目の撮影後から 2 回目の撮影までは時間が空きますので、院外に出て食事をしても構いません。)
- ③ 検査中に気分がすぐれない場合、近くの診療放射線技師にお知らせください。

その他

- ・検査後にいつもと違う症状などがあった場合には遠慮なく主治医にご連絡ください。
- ・その他、検査に関してご不明な点がありましたら放射線科へお問い合わせください。